



第10期(2024)CP研究会

一般社団法人日本コミュニティファーマシー協会(JACP)では「患者のための薬局ビジョン」で掲げられているかかりつけ薬剤師・薬局機能、健康サポート機能、高度薬学管理機能修得のための知識、技術、態度、コンピテンシー涵養の研修会を開催します。

オンライン配信研究会

今回は2024年度前期のCP研究会のご案内です。

2021年よりCP研究会はサプスクリプション方式で行っています。JACP会員の方は年会費を納めていれば無料で視聴できます。申し込みをされた方にはZoomのURLをお送りします。また当日リアルタイムでは参加できない方のために録画配信も行っています。これにより日程が合わない方も録画の視聴(一定期間視聴可)ができます。

- 主催 / 一般社団法人 日本コミュニティファーマシー協会(JACP)
- 閲覧方法 / Zoomによるオンライン配信
- 時間 / 各回ともに19時25分~21時
- 対象 / 薬剤師、薬学生、薬局関係者
- 受講料 / 会員無料、一般3,000円
- 申込締切 / 各回の開催日の2日前まで

日時	テーマ	講師	内容
第1回 4/6(土) 19時25分~21時	2024年調剤報酬改定 & 介護報酬改定とその対応策	日本コミュニティファーマシー協会 代表理事 吉岡ゆうこ	2024年の調剤報酬と介護報酬改定は多岐に渡ります。改定、新設された点数をどのように算定していくのかを解説いたします。点数のみに注目するのではなく、その算定要件を深く読んで、2026年調剤報酬改定につなげていきましょう。
第2回 5/18(土) 19時25分~21時	地域包括ケア継続研修 認知症患者への対応	テララボ代表 工業デザイナー 東海大学教養学部芸術学科 デザイン学課程非常勤講師 グループホーム(認知症対応 型共同生活介護)非常勤職員 山崎正人 テララボメンバー 言語聴覚士 神戸大学工学研究科、 京都府立医大精神医学教室、 斎賀医院(市原市) 安田清	この研修は地域連携薬局の申請、更新に必須となっている地域包括ケア継続研修の一環として開催します。テララボは、地域のお寺と連携して「認知症に学び」ながら地域でふらっと立ち寄れる場所と心の癒しにも触れられる機会を作ることを目指しています。今回はテララボの代表(工業デザイナー)とメンバー(言語聴覚士より)認知症患者への対応を学びます。
第3回 7/20(土) 19時25分~21時	感染症の予防と対応策	株式会社メディカルサイエンス パートナーズ代表取締役 医師 久保肇	感染症法が改正され、薬局は都道府県と第二種協定指定医療機関の医療措置協定を結ぶことができます。第二種協定指定医療機関に必要な知識として、当協会の医学顧問である久保氏より感染症の予防と対応策を学びます。